

## 児童発達支援・相談支援事業所 城陽市立ふたば園

### 基本情報

#### 運営理念及び方針

ふたば園は、発達において何らかの課題を有し、専門的な視点からの関わりを必要としている子どもの発達援助を図ることができるよう、子どもの人格を尊重し、子どもの立場に立脚した児童発達支援及び相談支援の提供に努めます。

#### 開園日

月曜日から金曜日 午前9時30分から午後4時30分

#### 送迎実施の有無

無し

### 支援内容

#### ★本人支援

##### 1「健康・生活」

保健センターと連携し、健診の様子や生育歴を踏まえて発達を支援します。

食事動作の練習や自助具の紹介、衣服の着脱、トイレトレーニング、睡眠リズムなど、生活スキルの向上を目指します。また、必要に応じて、小学校に向けて和式トイレの練習もします。



自助具



トイレ

## 2 「運動・感覚」

心身の基本的な発達力の向上



感覚統合遊具



## 3 「認知・行動」

視覚、聴覚、触覚、固有覚等の感覚を活用して、必要な情報を収集し認知機能の発達を促します。



パズル、型はめ



セラミック粘土



座面クッションなど

イヤーマフ

スケジュールや絵カードなど環境から情報を取得し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援します。

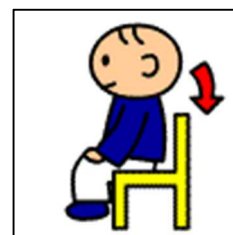


- パソコン
- お返事
- おべんきょう
- パクパクゲーム
- ワーク
- おやつ
- おもちゃ

スケジュール



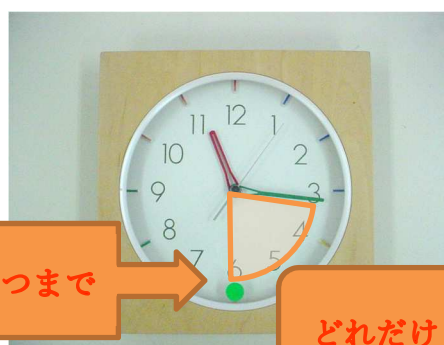
「しずかに」カード



「すわる」カード

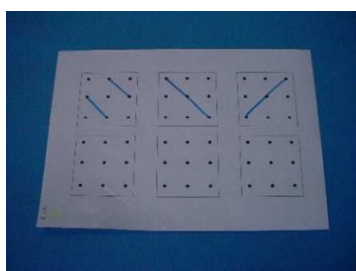
(ドロップスより)

認知の特性を踏まえ情報を適切に処理できるよう支援します。



時間と場所の構造化

認知や行動の手掛かりとなる概念の形成を促します。



教材

#### 4 「言語・コミュニケーション」

具体的なものや体験を通して、ことばの意味の理解や発声を促します。

お子さんの理解レベルに合わせたことばかけや、お子さんの意図に応じた表出のモデルを示すことで、言語理解、表出を促します。

要求する場面を設定し伝達手段を使うことを促します。



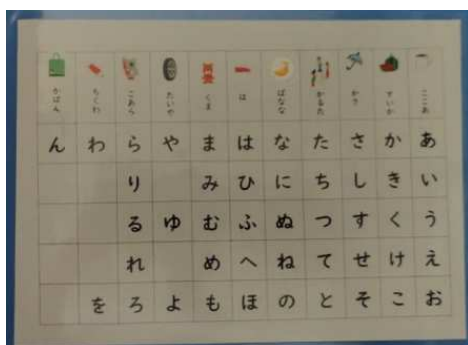
おもちゃのメニュー



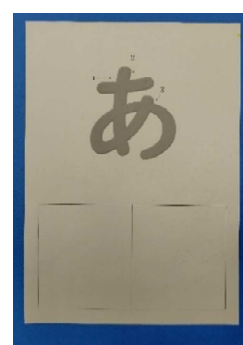
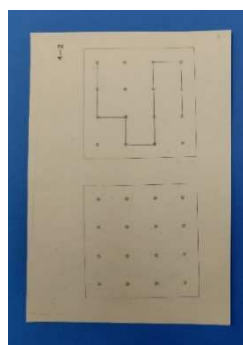
おやつ要求カード



読み書き能力の向上を支援します。



50音表



運筆、書字

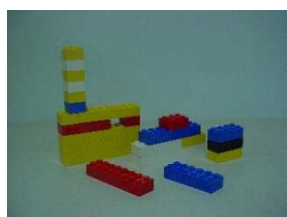
## 5 「人間関係・社会性」

人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤にして周囲の人とも安定した関係を形成するための支援を行います。

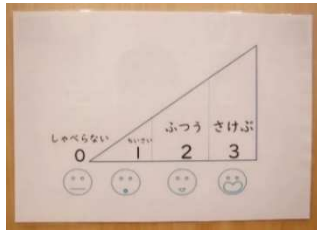


親子体操

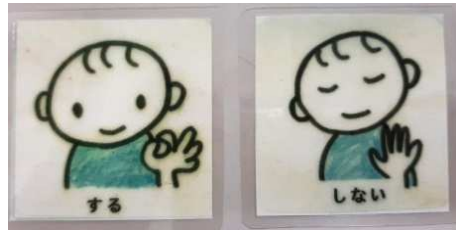
人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。感覚運動遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して社会性の発達を支援します。同時に、大人を介して他児とも遊びを共有することでやりとりを促します。



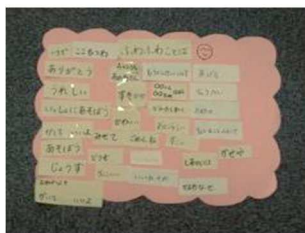
自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちの調整ができるよう支援します。



声の大きさ表



します、しませんカード



ふわふわことば、  
とげとげことばの分類



集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援します。



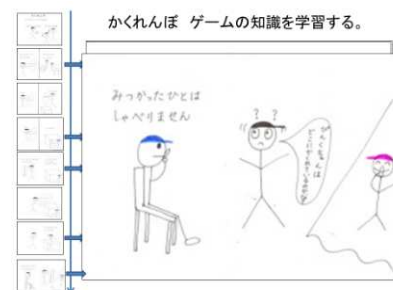
ネームプレート 荷物カゴ



ネームプレート イス



玉入れ



かくれんぼの説明

## 6「発達検査」

必要に応じて発達検査を行います。それらの結果を療育内容に反映させることで、よりお子さんの発達レベル、発達特性に応じた療育を実施することができます。

発達検査の種類

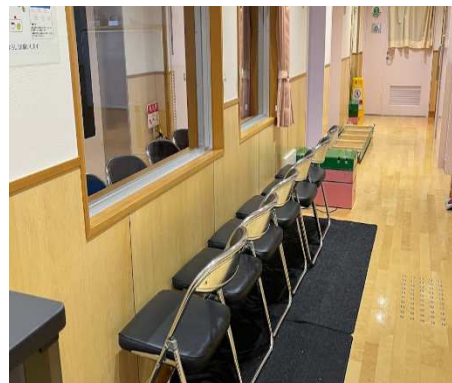
- 新版 K 式発達検査 2020
- WPPSI-Ⅲ（ウェクスラー幼児用知能検査第 3 版）
- PVT-R（絵画語い発達検査）
- 構音検査
- DTVP2（フロスティック視知覚検査第 2 版）
- 感覚プロフィール（日本版感覚プロフィール）
- J マップ（日本版ミラー乳児発達スクリーニング検査）

### ★家族支援

保護者には、療育への参加や観察をしてもらいます。実際の場면을スタッフと保護者で共有することにより、互いにお子さんの理解を深め具体的な支援につなげていきます。



1 階 観察室



2 階 観察スペース

療育のねらいや支援の仕方など、普段受けている支援について体系的に学べるよう学習会を行っています。

就学までのプロセスや就学後の福祉サービスについて情報提供をすることで、就学に対する不安を軽減します。

個別で保護者の相談の時間を取り、日々の困りごとや保育園・幼稚園での様子を共有し、お子さんの環境づくりを一緒に考えていきます。

小児神経科医、児童精神科医に来ていただきドクター相談行っています。医学的に見たお子さんの発達状況や、今後についてお医者さんからアドバイスを受けます。

### **★移行支援**

保護者が就学相談等に申し込んだ場合、同意を得たうえで就学に向けて移行支援シートを作成します。

### **★地域支援・地域連携**

保護者に同意を得たうえで、お子さんが通う保育園・幼稚園を訪問し、お子さんの園での様子など情報を共有し、互いにお子さんの理解を深めるよう努めています。

### **★職員の質の向上に資する取組**

公認心理師、言語聴覚士、作業療法士それぞれの職域で研修に参加しています。  
また、職域を超えて、子どもの困り感を職員間で共有し、支援方法の検討会を実施しています。

### **★主な行事等**

防災訓練等を実施しています。